



糸島市立雷山小学校  
1月号 校長 田中 健悟  
令和5年1月10日

## 新年の御挨拶 あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、御家庭でも今年の目標や頑張りたいことについてお話をされたのではないのでしょうか。本日から1年間のまとめである後期後半が始まり、今年度も残すところ約3ヶ月（修了式まで74日）となりました。新型コロナウイルス感染防止対策とともに、子どもたちの成長のため、職員一同、心をつなげて教育活動の充実に努めて参ります。後期後半も、引き続き学校教育活動への御理解・御協力、どうぞよろしくお願ひ致します。



## 新型コロナウイルス感染症対策の徹底とお願い

学校では、感染症対策を継続していきます。御家庭では、特に次の3点をお願いします。

- ①「健康状況観察カード」に記入漏れがないか確認し、提出させてください。
- ②手洗いの際に使用する「ハンカチ」を身につけているか確認し、登校させてください。
- ③マスクの替えを持たせてください。（汚れたり落としたりすることがあります。）

併せて、発熱等の症状が見られた場合は、これまで通り下記の対応をお願いします。

- 風邪や発熱等の症状が見られた場合は、学校に連絡の上、自宅で休養をお願いします。
  - 同居家族に風邪や発熱等の症状が見られた場合は、極力、登校を控えてください。
  - 学校で風邪や発熱等の症状が見られた場合は、早退となるため、お迎えをお願いします。
  - 児童本人や同居家族がPCR検査受診となった場合、学校へお知らせください。
- ※児童本人や同居家族がPCR検査受診となった場合等、児童は「出席停止」扱いとなります。  
※人権保護の観点から、感染者が非難されるようなことのないよう配慮をお願いします。

## 3年生 地域貢献活動 ～葉ボタン（人権の花）を届けよう～

12月21日、3年生は地域の方々に支援をしていただきながら、葉ボタン植えの会を行いました。お正月の門松や生け花にもよく使われる葉ボタンには、「祝福」や「慈愛」など縁起のよい花言葉がつけられており、人権の花でもあります。学校給食室横の花壇、雷山コミュニティセンターの花壇に植えるとともに、雷山保育園・富の里・マイネスハウスには、プランターの葉ボタンに激励のメッセージを添えて送りました。



## 1・2・3月の主な予定 ※感染状況により変更となる場合があります。

1/10 (火)	冬休み明け登校開始日（5校時下校） 全校オンライン集会 英語ウィーク（～1/13）	2/18 (土)	土曜授業（学年末分散参観） 2分の1成人式（4年生） PTA講演会（保護者研修会）
1/13 (金)	委員会活動（4～6年生）	2/21 (火)	スキルアップタイム（全学年）
1/17 (火)	スキルアップタイム（全学年）	2/25 (土)	<del>PTA環境作業（中止）</del>
1/24 (火)	オンライン英会話学習（5・6年生）	3/ 3 (金)	委員会活動（4・5年生）
1/27 (金)	新1年生入学説明会	3/ 7 (火)	スキルアップタイム（全学年）
2/ 3 (金)	委員会活動（4・5年生）	3/16 (木)	修了式（6年生）
2/ 7 (火)	スキルアップタイム（全学年）	3/17 (金)	卒業証書授与式（6年生）
2/10 (金)	6年生を送る会	3/22 (水)	地域集会（新登校班の確認）
2/14 (火)	第4回学校運営協議会 つばさ文庫読み聞かせ（1・2年生）	3/23 (木)	新登校班での集団登校開始（～3/24） 大掃除（全学年）
2/15 (水)	つばさ文庫読み聞かせ（3・4年生）	3/24 (金)	修了式（1～5年生）
2/16 (木)	つばさ文庫読み聞かせ（5・6年生）	3/25 (土)	春休み開始（～4/6）

## 「ちくちく言葉」をなくしていこう

1月10日、冬休み明けのオンライン集会で、全校児童に対し、次の2つの話をしました。1点目は、「進級に向け、残りの約2ヶ月半、この一年間の復習とまとめを頑張ること」、2点目は、「よりよい人間関係を築くため『ちくちく言葉』を無くす努力を続けること」です。特に2点目については、具体的に次のような話をしています。

11月に児童会活動で「ふわふわ言葉」を増やし、「ちくちく言葉」を減らす取組を行いました。「ちくちく言葉」は、人を攻撃したり仲間はずれにしたり差別したりするひどい言葉で、「ムカつく、ウザい、キモい、ハア～、消えろ、ざこ」等があります。

誰かともめてイライラし、よくないことですが、「ちくちく言葉」をつい相手にぶつけてしまったという失敗もあると思います。しかし、例えば、ドッジボールで相手に当てられた時、図工の作品がうまくつけれない時、勉強でわからないことがある時、会話中に反対の意見を言われた時、自分の思い通りに相手が行動してくれない時などに、簡単に「ムカつく！ウザい！」などと声に出してしまうことはないでしょうか。

「嫌だ」という本音なのかもしれませんが、自分のマイナスな気分を「ちくちく言葉」で周りに「まき散らす」ことは、それを聞いた周囲の人が嫌な気持ちになったり、攻撃されたと感じたりして、安心して笑顔で過ごすことができなくなります。

テレビやインターネット、アニメ、ゲームなどいろいろな場面で、「ちくちく言葉」を耳にすることがありますが、このような言葉を使い続けていると、友達関係や人間関係をよくすることはできませんし、不安やもめ事が多い世の中になってしまいます。

雷山小学校では、みんなで「ちくちく言葉」を無くす努力を続け、楽しい学校生活、温かい学級や友達関係をつくっていきましょう。

「言葉は心を映す鏡」と言われます。美しい言葉は「美しい心」を、乱暴な言葉は「乱暴な心」を育ててしまうという意味です。「ちくちく言葉」について、気になっている保護者の方も多いと思います。

是非、御家庭でも、「言葉づかい」について話題にしてみてください。

